

女性農業者グループ研修にて「価値観カード」を活用

女性農業者の中にある活躍の種に気づいてもらう機会として、キャリア形成支援に用いられる「価値観カード」を使ったワークショップを実施。

○ 施策分類

女性

○ きっかけ・背景、課題の把握

女性農業者や関係機関との意見交換で、大規模で加工原料用作物の生産が中心のオホーツク地域では、①女性の得意分野とされる加工・直売などで創意工夫しにくい、②大型機械利用が進んでおり、女性は補助的作業という役割分業されている、等の状況を把握。

農業経営への関与が低い女性農業者が、自分の中にある「価値観」や「どうありたいか」という活躍の種に気づき、女性農業者の生き生きとした活躍のきっかけとなる場を提供したいと考えた。

○ 取組の内容

オホーツク地域女性農業者グループを対象に北海道オホーツク総合振興局の農務課や網走農業改良普及センターと連携してワークショップを実施した。ワークショップでは、まず自分の抱える役割や作業を洗い出し、「緊急性」「重要性」の高低によって分類し、「棚卸」を実施。その後、キャリア支援にも使われる「価値観カード」を使って、ゲーム感覚で自己やお互いの価値観を探った。

○ 効果・成果、今後の方向性

参加者からは「価値観カードはその時によって結果が変わり面白い」「継続してたくさんの人たちと考えを共有したい」など好評。

コロナ禍で停滞した女性農業者グループの活動活性化や女性農業者が活躍できるきっかけとなるコンテンツとして、今後、提供の場を広げていきたい。

○ ワークショップの様子



参事官室職員の説明



価値観カードを選ぶ



対話で価値観の理解を深める

体制図

